

★あけぼの★

No. 3 令和4年6月10日

子どもから教えてもらうこと

校長 加納 雅義

今年の運動会は白軍がリードした形で進みましたが、終盤に赤軍が盛り返し、赤軍が勝利とつかみ取りました。それもなんと1点差です！一人一人の子どもたちががんばり、赤も白もすべてを出し切った運動会でした。応援合戦では、甲乙つけがたい応援でしたが、赤軍が応援賞を獲得しました！



後日、応援団長と対談をし、今年の運動会を振り返りました。今年は、応援賞の判断基準を応援団の子どもたちが考えました！応援団が考えた下学年の審査基準は、①「ダイナミックな振り付け」②「元気のある声」③「応援団の指示で動いている」の3つです。上学年の審査基準は①「メリハリのある動き」②「迫力のある声」③「かっこいい立ち方」の3つです。応援団が審査基準を把握していることで、応援団は応援の計画を立てたり指導したりすることが楽しかったと振り返っていました。応援の練習や本番の主体的な姿につながっていたと思います。

また、応援団長同士お互いに尊敬し合うことによって、練習もがんばろう、正々堂々戦おうと思っていたという話を聞きました。概して赤対白という対立構造を見いだしてしまいがちですが、お互いで認め合いながら取り組むことは、いがみ合ったり、相手にイライラしたりしながらするよりも力を出せるのだと、応援団長の二人から教えてもらいました。

1点差で負けた白軍はとても悔しかったことと思います。運動会が終わったあと、教室で泣いていた子どももいたそうです。そんな中、「白軍も頑張ったじゃないか」と、仲間を励ます言葉が子どもの中から出ていた学級もあったそうです。悔しさを乗り越えていくためにも、仲間の存在はとても大切なのだと子どもの姿から改めて感じました。応援団長たちも言っていました。「仲間は、励まし合い、支え合う存在。協力し、同じ気持ちになることで物事を達成することできる。」と。運動会での学びをこれからの学校生活で生かし、自分や友達を大切に、生き生きと過ごしてほしいと心から願います。今後も保護者の皆様、地域の皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

祇園祭のマーチングパレードの不参加について

今年も祇園祭を開催します。マーチングパレードは、祇園祭のスタートを飾る花です。しかし、昨年度からの新型コロナウイルス感染症の影響により、課外活動は6月8日まで行えませんでした。祇園祭までに演奏をすることも難しい状況です。大変残念ではありますが、今年度のマーチングパレードは不参加とさせていただきます。ご期待されていた皆様には大変申し訳ありませんが、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

あいさつ運動へのご協力大変ありがとうございました

直江津中学校区第1回あいさつ運動が、6月1日（水）から3日（金）にかけて行われました。保護者、地域の皆様からご協力をいただき、子どもたちへあたたかいあいさつをしてくださり、大変ありがとうございました。



子どもたちは、自分の住んでいる地域のよさを皆様のお姿から感じていることと思います。このような保護者、地域の皆様のお姿が子どもたちの良質な教育環境になるのだと考えます。保護者、地域の皆様のお姿は子どもたちのためにとっても効果的です。引き続き、子どもたちへのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

7月行事予定

1	金	修学旅行
2	土	
3	日	
4	月	地域子ども会5限 集団下校
5	火	
6	水	
7	木	アウトリーチ事業（和太鼓）
8	金	授業参観 学年懇談会
9	土	
10	日	
11	月	委員会（1学期最終）
12	火	6年 租税教室 2・3限
13	水	
14	木	
15	金	

16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	給食後下校 13:45 2年校外学習（2年1組）
21	木	給食後下校 13:45 2年校外学習（2年2組）
22	金	1学期終業式
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

